

## 第4章 まちづくりの基本目標

### 1. 地球ネットワークにささえられるまち

高度情報基盤にささえられた地球規模での情報ネットワーク、交流・連携をささえる生活交通ネットワーク、広域的な高速交通ネットワークを確立し、新しい生活環境の中で、あらゆる生活面での新しい可能性が開かれ、市民、企業、行政が密接に連携するまちをめざします。



#### 【施策の方向】

- 必要な情報をだれもが、いつでも、身近なところで、容易に、より速く入手できる、情報ネットワークの整備を進め、市民生活の視点に立った、人にやさしいまちづくりをすすめます。
- 市民生活の自由で多様な交流・連携をささえるため、自然と調和し、地域社会を活性化する生活交通ネットワークの整備をすすめます。
- 人や物の内外との交流・連携をささえるため、都市の活力と新しい産業を創造する広域的な高速交通ネットワークの整備をすすめます。

### 2. 湘南の自然環境にささえられるまち

美しい湘南の渚、樹林地や農地の豊かな緑などの藤沢らしい自然環境の健全な保全を追求し、環境への負荷をかけない循環型の都市づくりによって、自然と都市環境が調和する、環境共生のまちづくりをめざします。



#### 【施策の方向】

- 市民、事業者、行政がそれぞれの立場で、環境への負荷の少ない生活や事業活動を心がけ、きれいな空気や水などの保全を図り、廃棄物の発生を抑制し、減量化を推進するとともに、限りある資源を大切に使用し、有効利用を図る循環型地域社会の形成をすすめます。
- 樹林地や農地などの自然が将来も存在し、多様な動植物の生息・生育環境としての自然生態系の健全な保全が図られるように、都市環境と自然との調和のとれた環境共生のまちづくりをすすめます。
- 歴史的な建物や台地斜面、江の島、湘南海岸の緑などを残し、藤沢らしい良好な景観の維持をすすめます。
- 快適な生活環境を維持し、市民が郷土への愛着やほこりを持って永く住み続けたいと思えるまちづくりをすすめます。

### 3. 既存産業の活性化と新しい起業化を支援するまち

中小企業を中心とする商業・工業・観光・農水産業など、既存産業の活性化を支援し、活発な情報と人と物の流れのなかで起業家精神を高め、新たな分野、新たな事業が生み出される産業の創出によって、活力ある地域経済の確立をめざします。

#### 【施策の方向】

- 既存産業である商業・工業・観光・農業・水産業などの活性化をすすめます。
- 情報の容易な発信と人や物の流動性の確保などの、産業が立地しやすい条件を満たし、産業の活性化を促進するための都市機能が充実したまちづくりをすすめます。
- 新しい産業への人材確保を目的として、新たな起業家創出のため、市内に立地する大学などの研究機関との連携をすすめます。
- 既存産業の活性化や新たな地域産業の創出により、市内に雇用機会を新たに創出し、地域で働ける場の確保を図ります。



### 4. 安全で安心して暮らせるまち

高齢者や障害のある人が生きがいをもち、地域のなかでともに生活し、子どもからお年寄りまですべての人がいきいきと暮らせるバリアフリーのまち、過去の自然災害の教訓を生かし、最優先されるべき生命の安全が確保されるまち、世代を越えて十分に活用される社会資本が整備されたまちをめざします。

#### 【施策の方向】

- 高齢者や障害のある人を地域社会のなかでささえる環境の充実を図ります。
- 障害のある人の自立に向けて、地域社会のなかで支援する環境を整備します。
- 複雑で多様化する市民の保健・医療・福祉の需要に対応したまちづくりをすすめます。
- 自立した“個”が、互いをささえあう環境を整備します。
- 子どもたちがいきいき、のびのび成長できる環境を整えることをはじめ、若い世代、子育てする人々が住み続けられるよう、より魅力ある都市としての機能を維持整備します。
- 就業意欲のある高齢者・障害のある人を含めたあらゆる人がその意欲と能力に応じた就業しやすい環境の整備や就業機会の創出を図り、社会参加への支援に努めます。
- 世代間の交流や地域社会の交流を深め、子どもをはじめ若い世代の感性や価値観も盛り込めるような新しい地域のコミュニティの形成

をすすめます。

- 建築物やライフラインの耐震性強化、災害時に即応できる危機管理体制の整備など災害に強い安全なまちづくりを推進します。
- これまで蓄積された都市基盤や機能を生かし、良好で快適な生活環境の維持管理をすすめます。
- 地域が持つ特性を活かし、環境共生のまちづくりをすすめます。



## 5. 情報公開による公正と効率を守るまち

市民が積極的に市政に参画し、様々な課題について共に考えることができる情報公開に基づいた公正なまち、市民の総意が反映されるまち、簡素で効率的な行財政システムを再構築し、恒常的に行財政運営の見直しを行い、次代に引き継げる、持続可能なまちづくりをめざします。

### 【施策の方向】

- 個性的なまちづくりに向けて、真に実効性のある地方分権をすすめます。
- 健全で計画的な行財政運営をすすめます。
- 行財政改革を一層すすめます。
- 透明性の高い情報公開をすすめます。

- 広域化、複雑化する広域的な課題の解決を、関係市町と協調してすすめます。
- 本市で展開されている共生的自治システムの充実したまちづくりをすすめます。

## 6. ゆたかな心を育み湘南の地域文化を発信するまち

次代を担う子どもたち一人ひとりを大切に育てるための教育環境を整え、生きる力やいのちを大切に育んでいきます。

生涯を通じ、いつでも、どこでも、だれでもが学ぶことのできるまち、歴史のなかで培われた文化を大切に新しい市民文化を創造するまち、豊かな環境と平和を育む文化のかおるまち、人と人との交流、歴史や風土とのかかわりのなかで市民が地域にほこりと愛着が持てるまちをめざします。

### 【施策の方向】

- 社会環境の健全化に積極的に取り組み、次代を担う子どもたちの健全育成を図るとともに教育環境の充実を図ります。
- ネットワークの新たな進展に伴って、広域的な範囲で活発化する市民の学習、文化・スポーツ活動をささえるまちづくりをめざします。
- 地域における平和への取り組みを支援し、藤沢の文化として育んでいきます。

- 姉妹友好都市との交流をすすめるとともに、友好親善の輪を広げ、相互理解による世界平和に貢献します。
- 湘南の個性を育む、多様な情報を発信していくとともに、市民が身近なところで必要な情報を得られる環境整備を図ります。
- 湘南の香り高い、音楽・演劇・伝統的芸能文化等を楽しむことができる環境づくりを市民、企業、行政と連携してすすめます。

## 7. すべての市民が協働してすすめるまち

人権尊重と男女平等の理念に基づき、あらゆる分野への男女平等参加・参画が推進され、男女が自立し、個性と能力が発揮できる社会をめざします。一人ひとりが互いに支援し、また支援されているという認識を持ち、責任を担いながら、自由な活動を活発に行うことができる、新たなコミュニティを形成する地域社会をめざします。

市民と共に考えながら、市民がいきいきと活動できる、市民自治システムの確立をめざします。

### 【施策の方向】

- 男女平等参加・参画のまちづくりをすすめます。
- すべての人がボランティアの精神をもって暮らすまちづくりをすすめます。
- 市民の自主的活動をより一層支援するまちづくりをすすめます。

- 本市に住む人々の多様性は、まちづくりをすすめるうえでの大きな財産です。これを活かして、市民の協働によるまちづくりをすすめます。